



2022年1月11日

各位

会社名 朝日印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 朝日重紀
(コード番号 3951 東証第二部)
問合せ先 専務取締役 広田敏幸
(TEL. 076-421-1177)

当社初のグリーンボンド発行に関するお知らせ

当社は、環境課題解決に貢献する事業の資金調達手段として、当社としては初めて、グリーンボンド(※1)を2022年2月に発行(以下、本社債)することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本社債発行の目的と背景

当社グループは、企業の社会的責任として、安心・安全・環境をテーマに地域社会に貢献できる企業を目指しております。

このような方針の下、環境に関わるテーマである「次世代へ受け継ぐモノ作り」に関連するプロジェクトである京都クリエイティブパーク西棟建設資金の一部を調達するために、当社初となるグリーンボンドの発行を決定いたしました。

なお、京都クリエイティブパーク西棟は、環境に配慮した建築物(製造棟)としてグリーンビルディング認証を取得しております。また、太陽光パネルを設置し再生可能エネルギーの活用も行っております。

当社グループは本社債の発行を通じ、社会的課題の解決を通じた持続的な成長を実現してまいります。

2. 本社債の概要

社債の名称	朝日印刷株式会社第1回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
発行総額	35億円
発行年限	5年
発行時期	2022年2月
資金使途	京都クリエイティブパーク西棟建設に要した借入金の返済資金
ストラクチャリング・エージェント(※2)	大和証券株式会社
主幹事証券会社	大和証券株式会社

3. グリーンボンド・フレームワークの策定および外部評価の取得

■ グリーンボンド・フレームワーク

本社債を含むグリーンボンドの発行にあたり、国際資本市場協会(ICMA)の「グリーンボンド原則2021」および環境省の「グリーンボンドガイドライン2020年版」に基づき、①

調達資金の使途、②プロジェクトの評価と選定のプロセス、③調達資金の管理、④レポート等の方針を記載したグリーンボンド・フレームワーク（以下、本フレームワーク）を策定しました。

https://www.asahi-pp.co.jp/img_sys/information/323/323.pdf

■ 外部評価

本フレームワークおよび本社債に対する第三者評価として、株式会社日本格付研究所（JCR）より、「JCRグリーンボンド・フレームワーク評価」（※3）の最上位評価である「Green1（F）」の評価を、「JCRグリーンボンド評価」（※4）の最上位評価である「Green1」の予備評価を取得しております。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

4. 資金使途の詳細

本社債の発行により調達した資金は、本フレームワークにおける適格クライテリアを満たすプロジェクトである京都クリエイティブパーク西棟建設に要した借入金返済資金の一部に充当する予定です。

事業分類	概要
グリーンビルディング	京都クリエイティブパーク西棟は、主に店頭用医薬品パッケージおよび化粧品パッケージを扱う製造棟です。当該製造棟の新規建設により、市場からのニーズに迅速に対応することが可能となります。また、当該製造棟は、当社の新たなモノづくりを創造する研究開発拠点としての役割も担っております。 当該製造棟は、環境に配慮した建築物として、CASBEE 建築（新築）におけるB+（自己評価）を取得済みです。また、太陽光パネルの設置を行い再生可能エネルギーの活用も行っております。

※1 グリーンボンド

地球温暖化対策や再生可能エネルギーなど環境分野への取組みに特化した資金を調達するために発行される債券のことです。

※2 ストラクチャリング・エージェント

グリーンボンド・フレームワークの策定および外部の第三者評価の取得に関する助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者のことです。

※3 JCR グリーンボンド・フレームワーク評価

グリーンボンド・フレームワークに基づき調達される資金が JCR の定義するグリーンプロジェクトに充当される程度並びに当該グリーンボンドの資金使途等にかかる管理、運営および透明性確保の取り組みの程度を評価したものです。評価は5段階で、上位のものから順に、Green1（F）、Green2（F）、Green3（F）、Green4（F）、Green5（F）の評価記号を用いて表示されます。

※4 JCR グリーンボンド評価

グリーンボンドの発行により調達される資金が JCR の定義するグリーンプロジェクトに充当される程度並びに当該グリーンボンドの資金使途等にかかる管理、運営および透明性確保の取り組みの程度を評価したものです。評価は5段階で、上位のものから順に、Green1、Green2、Green3、Green4、Green5 の評価記号を用いて表示されます。

以 上